

市長のおはようロマンメッセージ

3月5日放送分

電子市役所へ大きくステップ

～地域イントラネットシステムが稼働～

去る三月三日に地域イントラネット基盤施設が整備されました。本日は地域イントラネットを活用しまして最初のおはようロマンメッセージをお送りします。もう三月となりまして、やがて本格的な春の到来となります。三月は行政年度でいいますと最終の月として平成十四年度の終了する月となります。四月以降は平成十五年度となります。職員の皆さんには年度末を閉じてもらう三月でありますので、業務にいろいろと留意して励んでもらいたいと思います。

去る三月の一日、二日に私と内原教育長と一緒に岩手県の盛岡にまいりまして、石垣島マラソンで足を骨折しました三浦さんをお見舞いしてまいりました。その状況を申し上げますと、二月の十四日に手術を受けまして現在は、松葉杖をつきながらリハビリに励んでいる状態です。大変心配されましたが、回復も順調のようでありまして早くきちんと完治されまして、来年の石垣島マラソンでもう一度市民の皆様にお会いしたい、と話していました。早く職場復帰されますように、またマラソンの選手として活躍されることを心から願っている次第です。

石垣島の皆様へ、ということでお礼の手紙を持ってきております。ちょっと読上げます。「今回の事故後の市民の方々にはたくさんのお見舞いやらお花などいただき、ほんとうにありがとうございました。息子もすごく励まされ、こちらの病院に転院し、二月十四日に手術を受け、今は松葉杖で動けるようになりました。リハビリもどんどん進んでいます。一日も早く仕事に出れるように、走れるようにと頑張っています。これからまだまだ長い道のりだと思いますが、皆さんの前に元気な姿をみせられたらと思っています。皆様の温かい心に感謝申しあげます。岩手三浦家家族一同」。とのお礼のメッセージを預かってきましたのでご報告いたします。四百五十名の職員、あるいは市民の方々から見舞いのカンパを頂きましたので、それも届けてきました。大勢の市民に励まされて三浦さんも本当に早く元気になるだろうと、また元のマラソン選手として活躍できることを確信している次第です。

それにしましても、石垣市は様々なイベントがありますが、今回このような事故が発生したことは大変残念なことでありました。今後ともいろんなイベントがありますけれども、それを主催する石垣市として、決してこういう事故が二度と起きないように市民、職員の方々のご協力を心からお願いいたします。トライアスロンもやがて行われます。三月の二十一日には海びらきがありますし、様々な多くのイベントを抱えている石垣市ですけれど

も、たくさんの職員の皆さんに参加、協力してもらい、心から敬意を表し感謝している次第です。安全を第一としまして、多くの様々なイベントが遂行できますように協力、努力を心からお願い申し上げます。

さて年度末となりまして、先日は平成十五年度の一年間の施政方針を述べてきたところです。十四年度に引き続き、平成十五年度も厳しい一年間が予想されます。財政的にも大変厳しく、職員の皆さん方にもご苦勞をお願いしているところですが、どうか市民の公僕としての責任と使命を遂行してもらいますよう心からお願いを申し上げます。今、どこの市町村でも財政的には非常に厳しい時を迎えています。国家財政も同様です。国の予算をつくる時に、約40%は国債という借金に依存する国家財政となっています。このように県でも各市町村でも財政的には非常に厳しい状況が続いておりまして、そういう中でも石垣市をあずかる職員として努力をしながら、この1年間、市民のために役立つ市役所となるよう頑張っていきたいと、皆さん方にもお願い申し上げます。

今回、地域イントラネットが稼動しました。これからの電子市役所、電子自治体をつくっていくためにも大きなステップとなるものです。市民がいちいち市役所に足を運ばなくても、例えば体育館の予約をしたり、あるいは健康福祉センターの予約をしたり、様々な市の公共施設を予約するときに、家庭にしながらインターネットで申し込める時代になったわけです。このような傾向はさらに発展していきますし、いろいろと便利な時代になると思います。いわゆるIT時代の到来ですけれども、家庭にしながら住民票の発行を依頼したり、あるいは様々な証明書を発行してもらったりすることができるようになることは画期的なことです。今後ともITの時代をさらに進めていきまして、便利な時代、そして地域にしながらにして、全国にも様々な情報を発信、全国の情報を得ることができる時代、さらには海外とも交流ができる素晴らしい時代が今、目の前にこようとしています。石垣市もいわゆるエレクトロニックインテリジェンス都市としてITの整備を進めていくなかで、新たな時代を切り開いていきたいと思えます。

今回は地域イントラネットの稼動につきましてピーアールいたしました。職員におかれましては研鑽を積んでいただきまして、このような時代に対応できる市役所の公務員としての活躍を期待したいと思います。